

Mt. Brave

Mt. Veeder AVA Napa Valley

マウントブレイヴ / マウントヴィーダーAVA ナパヴァレー

マウント・ヴィーダーの厳しい自然条件が生み出す至高のエレガンス

マウント・ブレイヴは、マウント・ヴィーダーの頂上、標高1400~1800フィート(426~548メートル)の高地にあり、1860年代初期からワイン用ブドウが植樹され、そのワインは、1900年のパリ万博の頃から注目を浴びてきました。マウント・ブレイヴの畑は、マウント・ヴィーダーAVA北部に位置し、1841年にワイン用ブドウ園として開拓され、2007年からジャクソン・ファミリーが単独所有しています。

高い標高と岩がちで痩せた土壌、勾配の険しい斜面を持つマウント・ブレイヴは、極めて収穫が困難であり、その険しい地形により、ブドウ畑での仕事は全て手作業で行われます。マカヤマ山脈に抱かれたマウント・ヴィーダーAVAは、ナパ・ヴァレーのサブリージョンとしては唯一の山の産地で、ブドウの生育期が最も長く、最も収量の低い産地として知られています。ナパ・ヴァレーで最も広いサブリージョンの1つでありながら、ワインの生産量は、ナパ・ヴァレー全体の2%以下に過ぎません。



高地のブドウ栽培は、非常に多大で骨の折れる労働を必要とします。土壌は、主に岩がちで粘土質の基盤を持ち、所により火山性土壌が混じります。勾配が険しいため、水分を留めておくことが難しく、土壌の浸食など常に自然の脅威と隣り合わせですが、ブドウにとっては理想的なテロワールを有しています。高地に位置するため、太陽の恩恵を存分に受けることができ、小粒ながらも凝縮感のある果実を実らせませす。また、サン・パブロ湾から吹く涼しい風によりブドウは酸とストラクチャーを保持し、最終的にバランスの良いワインに仕上がります。ナパで最も涼しい気候を有するAVAのため生育期は、しばしば10月末頃まで続くことがあり、ハングタイム(ブドウの実が木に生っている期間)が長くなることで、果実は理想的な熟度に達し、果実由来の複雑味が生まれます。2023年に有機認証取得。

◆造り手紹介◆ マウント・ブレイヴの醸造責任者クリス・カーペンターは、マウント・ブレイヴの他にロコヤカーディナル、ラ・ホタなどの高品質のナパワインを手掛け、パーカーポイント100点を幾度も叩き出すワインを生み出してきました。最近では、イギリスのアルコール飲料専門誌、ドリンクス・ビジネスの2024年マスター・ワインメーカー・オブ・ザ・イヤーに選出されるなど、世界が注目する優れたワインメーカーとして確固たる地位を築いています。

イリノイ大学で生物学を専攻し、後にMBAを取得。その後UCデーヴィス校でブドウの栽培学と醸造学の両方で修士号を取得しています。クリスは、1998年からナパの山脈地帯でワイン造りの経験を積み、これまでに彼の手掛けたワインは、パーカーポイント100点を幾度も叩き出しています。クリスとその妻は、ナパ・ヴァレー・コンヴィヴィウム(米国スロー・フード協会の支部)の創設者でもあります。

彼が目指すワインは、品種と栽培地域の個性が忠実に表現されたワインで、そのためには、畑の特性を理解し、どの品種がどの畑に最適か見極めることが重要と考えています。またテクノロジーに頼り過ぎないシンプルな醸造を行うことでワインが持つ個性を最大限に引き出しています。



【クリス・カーペンター】

◆2021 ヴィンテージ情報◆ この年の冬と春は、ほとんど雨が降らず、続く夏は穏やかで、秋は涼しい気候でした。収穫時期は、気温の急激な上昇はなく、湿度も問題なかったため、理想的な環境で最適な熟度に達した果実を得ることができました。この年の生育期は穏やかな気候であったため、生き生きとしたフレッシュ感を湛えたワインができました。

2021 Mt Brave Cabernet Franc

マウントブレイヴ カベルネフラン

上代価格 ¥25,000(税抜)

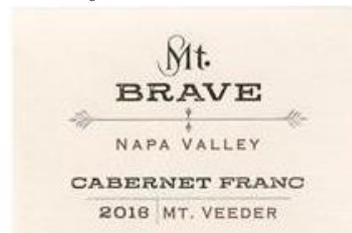
JAN: 4543190704335

■テクニカル情報■ 品種:カベルネ・フラン 100% Alc:15% 酸:0.63g/100ml pH:3.8 収穫日:9/16
醸造:天然酵母を用いて、ステンレスタンクで発酵(20日間マセラシオン)した後、樽でマロラクティック発酵を行う。新樽率70%のフレンチオークで22ヶ月熟成。無濾過、無清澄で瓶詰。

■コメント■ 快活でフレッシュなカベルネ・フラン。ラズベリーやオレンジの花の香りに海風のニュアンスを感じる。鉛筆の削りかす、トーストを思わせる心地よい香りシルキーな口当たりが印象的。

★パーカーポイント 94点:タバコやトマトの葉を思わせる特徴的なアロマを持ち、次第にブラックベリーやブルーベリーのアロマを帯びていく。しっかりとしたフルボディだが、シルキーでよく熟していて、後味にはリコリスのアロマが漂い、引き締まったタンニンが長い余韻を生む。魅力的なワインで、あと数年経てば、タンニンのバランスが良くなるだろう。《飲み頃:2025-2040年 | 2024/7/4 掲載》

★ジェームス・サックリング 94点:ブラックベリーを思わせる透明感のある果実香が非常に印象的で、新鮮な松葉、鉄、貝殻のニュアンスも漂う。洗練されたフィニッシュ。クリーミーな余韻で締めくくられる。《2023/11/21 掲載》



株式会社ミレジム 担当: @millesimes.co.jp Tel.03-3233-3801 Fax.03-3295-5619

Millésimes

2021 Mt Brave Malbec

上代価格 ¥25,000(税抜)

マウントブレイヴ マルベック

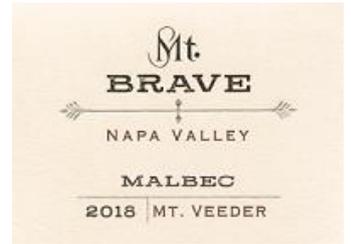
JAN: 4543190704342

■**テクニカル情報**■ 品種:マルベック 100% Alc:15.2% 酸:0.6g/100ml pH:3.89 収穫時期:9/10
醸造:天然酵母を用いて、ステンレスタンクで発酵(20日間マセラシオン)した後、樽でマロラクティック発酵を行う。新樽率 43%のフレンチオークで22ヶ月熟成。無濾過、無清澄で瓶詰。

■**コメント**■ マウント・ヴィーダーの斜面に広がるマルベックの区画。熟したジューシーなブルー・ベリーやスパイシーなルバーブ&チェリーのパイの風味にミネラルが美しいアクセントを添え、柔らかなタンニンがエレガントでふくよかなスタイルを生む。

★**ジェームス・サックリング 97点**:ブドウの風味を際立たせるブラックベリーのアロマ。果実の透明感に魅了される。チョーキーさもある。風味豊かなフルボディアの味わい。山岳地帯の偉大なマルベック。《**飲み頃:2026年以降 | 2023/11/21掲載**》

★**パーカーポイント 92点**:2021年マルベックは、私が飲んだ中でも最もピュアなマルベックの一つ。この品種が持つ果実味豊かなミックスベリーやチェリーのアロマにドライハーブ、そしてワインメーカーのクリス・カーペンターが言うルバーブのアロマが加わる。しなやかなフルボディア。広がりのあるフィニッシュに豊かな風味を感じる。《**飲み頃:2025-2040年 | 2024/7/4掲載**》



2021 Mt Brave Cabernet Sauvignon

上代価格 ¥30,000(税抜)

マウントブレイヴ カベルネソーヴィニオン

JAN: 4543190704328

■**テクニカル情報**■ 品種:カベルネ・ソーヴィニオン 93.5%、カベルネ・フラン 3%、メルロ 2%、マルベック 1%、ブティ・ヴェルド 0.5% Alc:15.1% 酸:0.63g/100ml pH:3.76 収穫時期:9/21~10/2 醸造:天然酵母を用いて、ステンレスタンクで発酵(20日間マセラシオン)した後、樽でマロラクティック発酵を行う。新樽率 84%のフレンチオークで22ヶ月熟成。無濾過、無清澄で瓶詰。

■**コメント**■ スミレや熟したブルー・ベリーを思わせる風味があり、次第に深みを帯びていく。ミネラルや黒鉛、ハーブのニュアンスが魅力的な味わいに力強さと複雑性をもたらす。

★**ジェームス・サックリング 99点**:フィネスを伴う焦点の定まった秀逸なワインで、非常にきめ細やかなタンニンが口中に優しく撫でるように広がっていき、極めて長い余韻をもたらす。ミディアムボディ~フルボディア。スミレやスグリを思わせる美しいアロマを持つ。心を奪われそうだ。過去最高の出来か? 《**2023/11/21掲載**》

★**パーカーポイント 95点**:カシスやブルーベリーのアロマにドライセージ、ローリエ、スギのようなオークのニュアンスが香る。カベルネ・フランと同じく、シルキーなフルボディアで、引き締まったタンニンを持ち、よく熟した魅力的な後味が長い余韻を生む。《**飲み頃:2026-2045年 | 2024/7/4掲載**》 他誌評価:★**ワイン・スペクテーター 94点**

